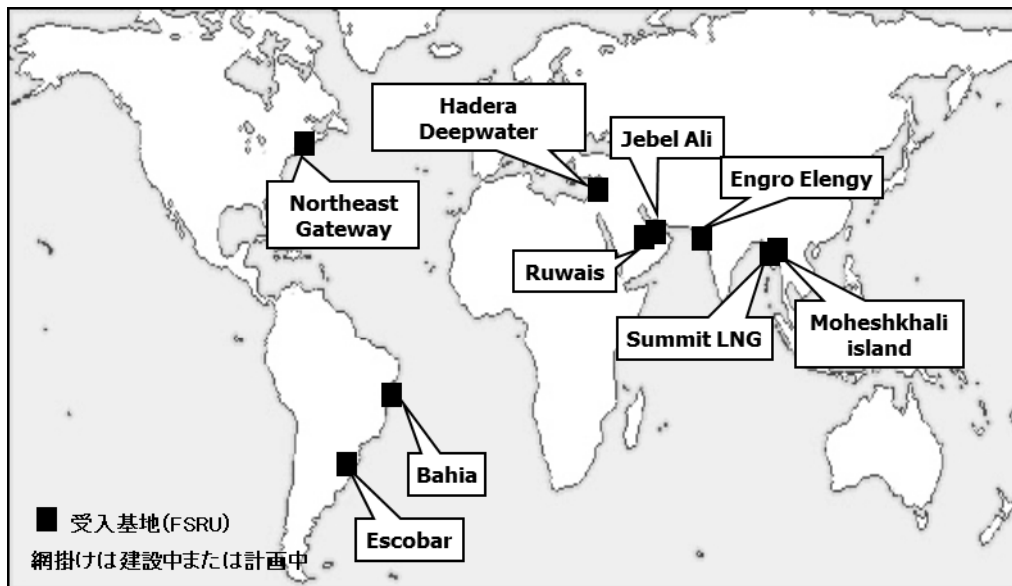


40. Excelerate Energy

(1) 企業概要

Excelerate Energy は、2003 年に米国で設立された、LNG 輸送および浮体式 LNG 基地 (FSRU) による LNG 受け入れ事業を行う企業である。気化装置を搭載した LNG 船を用いた LNG 輸送と受け入れをパッケージで行う事業を行っている。現在は、中東、南米及びアジアを中心に、FSRU の導入と運営を行っており、導入した基地において LNG 船からの LNG カーゴの揚荷サービスを行っている。また、LNG 市場の動向調査や長期契約・スポット契約に基づく LNG 船の運航も行っており、LNG 調達から配送、受入まで、広範な LNG サプライチェーンサービスに取り組んでいる。

Excelerate Energy が関与する LNG 受入基地 (FSRU) 図



(2) LNG 関連

2005 年、Excelerate Energy は、米国ルイジアナ州沖メキシコ湾において世界初となる FSRU 形式を採用した沖合 LNG 受入基地である「Gulf Gateway Deepwater Port」を、また 2007 年には英国 Teesside GasPort で、世界初の埠頭での浮体式気化施設を稼働させた。2008 年には、米国マサチューセッツ湾の「Northeast Gateway Deepwater Port」に FSRU を導入した他、ブラジルやアルゼンチン、イスラエル、UAE においても LNG 受入基地として同社の FSRU を導入した。2015 年 4 月、同社が手掛けた FSRU が、パキスタン初の LNG 受入基地として、同国のカシム港に設置され受入を開始した。2018 年 8 月、バングラディッシュの Moheshkhali Floating LNG 基地で同国初の FSRU による受け入れを開始した。また、2019 年 4 月には同国で 2 番目の FSRU が Summit LNG 基地で稼働した。また、2019 年 7 月、

IV. 主要企業別 LNG 事業動向

アルゼンチンの YPF と Tango FLNG ユニットから生産された LNG を輸出する LNG 船チャーターについて合意した。2019 年 9 月にはフィリピンのエネルギー省 (DOE) の同省から Batangas 湾の浮体式 LNG 輸入基地を開発するための通達通知 (NTP) を受け取った。同社は基地の開発、設計、許可、建設、資金調達、および運用を行う予定である。2020 年 1 月、Excelerate は Engro Elengy Terminal (EETL) 社とパキスタンのカシム港にある EETL LNG 輸入基地の拡張に関する HOA に署名した。Excelerate は既存の FSRU を建設中の新たな FSRU に交換する。操業は 2020 年冬の予定で、これにより FSRU 基地としてのタンク容量は 150,900 m³ から 173,400 m³ に拡大される。

Excelerate Energy が関与する LNG 受入基地 (FSRU)

国名	基地名	取引先	受入能力 (万トン/年)	受入開始
アメリカ	Northeast Gateway Deepwater Port	Excelerate Energy (出資)	338	2008年
アルゼンチン	GNL Escobar	Enarsa / YPF	450	2011年
イスラエル	Hadera Deepwater LNG Terminal	Israel Electric Corporation、 Israel Natural Gas Lines	350	2012年
ブラジル	Bahia LNG Terminal	Petrobras	600	2019年※
パキスタン	Engro Elengy Terminal	Engro Corporation	480	2015年
UAE	Jebel Ali LNG Import Terminal	Dubai Supply Authority (DUSUP)	600	2015年
	Ruwais LNG Terminal	Abu Dhabi National Oil Company (ADNOC)	380	2016年
バングラディッシュ	Moheshkhali Floating LNG (MLNG)	Petrobangla	380	2018年
	Summit LNG Terminal	Summit	N.A.	2019年

※同基地稼働開始は 2014 年だが、FSRU Excelerate Experience を 2019 年配置。ブラジル Petrobras は、3 基地を Excelerate Energy 及び他社の FSRU 2 隻で運用している。

(3) 今後の戦略

FSRU は建設コストが安定し、建設期間が短いことから陸上受入基地に対し高い競争力を持っていると同社は認識しており、加えて LNG は環境への貢献度も高いことから、Excelerate Energy は、自社保有の LNG 船数を増強し、世界各地においてさらに浮体式 LNG サービスを展開していく方針である。近年では特に、国内でのエネルギー需要増加が著しいアジア諸国への LNG 受入基地 (FSRU) の提供を積極的に行っている。Excelerate Energy は 9 隻の FSRU で操業を行っているが、2020 年 6 月には 10 隻目の FSRU、Excelerate Sequoia が納入された。Excelerate Energy は海上における様々な LNG サービス事業を行っているが、とりわけ STS サービスを積極的に実施しており、2020 年 6 月現在、STS サービスの実施回数が 1,795 回、約 0.21 Bcm (気体ガス換算) に到達したと HP で明らかにした。同社は今後も STS サービスを継続していくと共に、FSRU の稼働率を上げていく方針である。